

平成22年度 第6回 教育改革研究会の実施について

教育改革企画支援室
高等教育開発推進センター

1. 趣旨

教育改革研究会は、教職員の教育改革に関する知見を深め、課題解決の契機とすることを目的に、教育に関する講演や討論会を定期的を開催しようと企画されました。

今年度は、学士課程教育における学習成果（ラーニング・アウトカム）を柱に、教育活動の組織化（SD・FD等）、教育プログラムの充実、学習成果の評価（アセスメント）等をテーマに採り上げる予定です。

今回の研究会では、講師として、山形大学教育企画室（学務・入試企画室）の蜂屋大八氏を招き、大学職員の能力向上の取組が大学全体の教育改革の原動力に繋がった山形大学の事例を参考に話題提供をしていただき、本学における今後の教育活動の展開について考え、議論する場にしたいと思います。

2. 日時 平成22年12月20日（月）16:00～17:30

3. 場所 本部第一会議室（本部第一庁舎2階／九州大学箱崎地区）

4. 次第

講演者 山形大学教育企画室（学務・入試企画室） 蜂屋 大八 氏

タイトル 「教員と職員がともに創りあげる魅力的な大学

～教員の“支援”から一歩踏み出してみよう～

主な内容

山形大学は、他大学に先駆けて、大学職員による活発なFD・SD活動を展開し、それが大学改革に繋がり全国的に注目を集めました。その中心人物の一人が、本日の講演者の蜂屋大八氏です。FDネットワーク「つばさ」、山形大学若手職員の会「いぶき」、大学職員能力開発工房「シリウス」等の活動が、大学の教育改革にいかに関与してきたのか、また、大学職員の成長が教職協働に果たした成果についてお話していただく予定です。

16:00 開 会

16:00～17:00 講 演

17:00～17:30 質 疑

17:30 閉 会

5. 対象

本学教職員。他機関の高等教育関係者にも広く開放します。

6. 申込方法

参加申し込みの際は、件名に「第6回教育改革研究会参加申込」とお書きのうえ、学務企画課（gapsanka@jimui.末尾の「kyushu-u.ac.jp」の表記省略）までお名前、ご所属、連絡先（eメールアドレス）を12月16日（木）までにお知らせください。

7. 問い合わせ先

学務部学務企画課（大津） 電話 092-642-3974

メール gapspecial@jimui.末尾の「kyushu-u.ac.jp」の表記省略